

船橋市社会科セミナー通信 第175号

4.24土 報告

勉強会会場はいつもの「プラド'77-船橋」。

今回の出席者は、①会場担当で事務局長の**大野 肇**先生(行徳高校)と②**佐藤一巳** ③**冨澤真也**(芝山西小) ④**野宮典子**(浦安市浦安中) ⑤**小倉隆志**(浦安市教委) ⑥**豊田裕美**(八千代市南高津小) ⑦**田中基紀**(習志野市谷津小) ⑧**善財**(佐倉市臼井南中) ⑨**山本稔**(飛ノ台史跡博物館) の各先生と⑩会長の**池田義光**の**合計10名**。今回は、久しぶりに目標の10名には達することができました。

会の終了後の懇親会では、6名が参加し、冨澤先生の教頭就任を祝いました。

1本目: 日本史「明治時代 2」

大野肇 先生 (行徳高校)

大野先生は高等学校で今年も引き続き「日本史」を教えることになりました。

大野先生が本セミナーでこれまで毎回報告してくれた日本史シリーズのワークシートが第一学習社から出版されました！ 大野先生、おめでとうございます。

今回は大野先生が「明治時代2」について、本セミナー用に報告してくれました。

【授業構想】

民撰議院設立建白書を通釈とはいえ掲載されている全文を読むこと、建白書を提出した民権派と提出された政府の共通認識と相違点にやや力点を置いた授業である。建白書を全文読むメリットは、民撰議院論争の時期尚早論の論点などが出ていて、論争が説明しやすくなり、官僚批判の内容が書かれており、讒謗律・新聞紙条例を説明しやすくなると考えた。

<ねらい>

1. 民撰議院設立建白書を提出した民権派と提出された政府は、国家の独立を維持し発展させるには、国内の一体化が必要であり、国会の開設も必要だという認識を共有していた。政府が建白書を黙殺したのは、民権派ではなく政府が主導権を握って漸進的に国会を開設するためであったことを理解させる。
2. 政府は、士族などへの家禄が当時の国家財政の大きな負担になっていたため、それを解消するために秩禄処分を断行したが、士族は反発し、相次いで士族の反乱をおこしたことを理解させる。

<授業の展開>

○民撰議院設立建白書の提出

大久保利通が政権を担当した1874年から1877年は、国内では、自由民権運動が開始され、士族の反乱がおこった時代である。そこで、今日のテーマは、「自由民権運動の開始と士族の反乱」です。

T: 自由民権運動公が1874年に有名な建白書が提出されたことから開始されたのは知っていると思います。何建白書ですか。

S: 民撰議院設立建白書

T: 誰が政府に提出しましたか。

S: 板垣退助と後藤象二郎。

T: 教科書では、この二人が書かれています。史料集の「民撰議院設立建白書」の解説には、ほかにも出ています。確認しますよ。板垣退助・後藤象二郎・江藤新平・副島種臣。この4人は、征韓論争で敗北して、政府を去った参議です。小室信夫・古沢滋・由利公正もいます。この建白書は実際には、イギリス留学から帰国した古沢滋が起草したらしいのですが、古沢では無名すぎるので、有名な板垣や後藤らが署名して提出したものだそうです。それでは、この建白書の通釈を読んでみましょう。どういう理由で民撰議院の設立を建白しているか、読み取ってみましょう。

私たちが謹んで現在の政権のある所を考えますに、上は皇室にありませんし、下は人民にもありません。ただ官僚たちにあるだけです。この官僚たちが皇室を尊敬していないとは言いませんが、皇室はしだいに尊栄を失っています。また、人民を保有してないとは言いませんが、政府の命令が多すぎ、しきりに改められ、政治刑罰が不公平で、賞罰も人の愛憎で決められています。言論の道

もふさがれて、私たちの苦しみを告げる方法がありません。これでは、国内の治安を保とうとしてできないのは子どもでも分かります。古い考えを改めねば国家が崩壊するのは明らかです。私たちは愛国心をおさえることができず、これを救う道を考えましたが、国内に公の言論を興すほかありません。それには民撰議院を設立するのが第一です。つまり官僚の勢力を制限してこそ、上下ともに安全と幸福が得られます。……人民で租税を払う義務のある者は政治に参加し、可否を論ずる権利があります。……現在民撰議院の設立を拒否する者は、国民が知識がなく、文明開化が進んでいないので、時期尚早といいますが、もし本当にそうであれば、学問や知識を深めて一層開明の域に進ませるには、この民撰議院こそが一番の道なのです。

T：現在の政権は、誰が権力を握っているから政治がうまくいっていないと言っていますか。

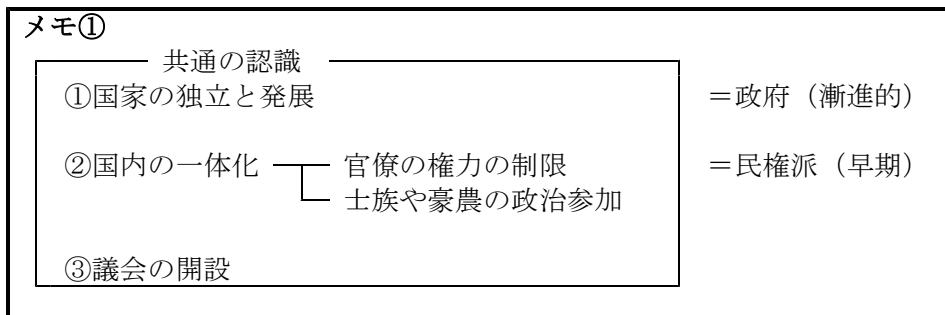
S：官僚。

T：そう、官僚です。原史料では「有司」と出ていて、具体的には大久保らを指しています。そうした官僚の権力を制限するためには、何の設立が必要だと言っていますか。

S：民撰議院。

T：民撰議院とは、民衆から選ばれた議員から構成される議院のことで、いわゆる国会です。もっとはっきり言うと、「我々士族や豪農を政治に参加させろ」という要求です。「人民で租税を払う義務のある者は政治に参加し、可否を論ずる権利があります。」とも言っています。しかし、政府はこの建白書を黙殺します。なぜ、黙殺したのでしょうか。

ここで、建白書を提出した民権派と、提出された政府の共通認識と相違点を述べる。民権派と政府の間には、国家の独立を維持し、発展させるには、政府と国民の一体化が必要で、官僚の権力を制限し、士族や豪農が政治に参加するのは当然で、議会の開設も必要だという共通認識があった。相違点は、民権派が早期の国会開設を主張したのに対し、政府は、漸進的にそれも政府の主導権のもとで開設しようとしていた点である。民権派が主導して、国会を開設する運動を認めるわけには、いかなかったのである。



その後、民撰議院論争と政治結社の結成についてまとめる。

【民撰議院論争】建白書は政府によって黙殺されたが、イギリス人ブラックが社主兼主筆であった『日新真事誌』という新聞に掲載され、開設の是非をめぐる論争がおき、大きな社会反響となり、自由民権運動の出発点になった。

【政治結社の結成】板垣退助は、1874年に故郷の土佐に帰って片岡健吉らの同志を集めて、政治結社の立志社をつくり、1875年に全国組織をめざして大阪で愛国社を設立した。

T：このように開始された自由民権運動に対して、大久保政権は懐柔策と弾圧策、いわゆるアメとムチの政策で抑えようとしています。まず懐柔策からいきます。君たちは民権運動から誰がいなくなれば、運動が衰えると思いますか。

S：板垣退助。

T：そうですね。そこで、大久保は板垣退助と木戸孝允で大阪会議を開き、政府への復帰を働きかけます。木戸は、台湾出兵に反対して政府をやめていました。しかし、大義名分がなければ政府に復帰できません。そこで、大久保は、徐々に憲法に基づいた政治体制をつくる、つまり憲法に基づいて国民の参政権を認め、国会を開くような政治体制をつくることを約束します。それを何といいますか。

S：漸次立憲体制樹立の詔。

T：そのための第一歩として、三つの組織をつくりまします立法諮問機関として、何をつくりましたか。

S：元老院。

T：最高裁判所にあたるのは。

S：大審院。

T：府知事・県令からなる会議として、何をつくりましたか。

S：地方官会議。

T：こうして板垣と木戸は、政府に復帰します。次は、弾圧策です。民権派が建白書にあったような官僚批判を盛んに言うのを処罰するために讒謗律をつくりまします。そして、そういう官僚批判を新聞に掲載すると、処罰するというのを何といいますか。

S：新聞紙条例。

T：こうした大久保政権の懐柔策と弾圧策で、運動はどうなりましたか。

S：衰えた。

○士族の反乱

1876年に廃刀令が出され、秩禄処分が断行されると、士族が反発し、西日本に次々と士族の反乱がおこったとし、秩禄処分した理由とその内容などを図説P 204で説明する。

以下省略

2本目：『あなたの歴史知識はもう古い！ 変わる日本史』から (2)

池田義光

池田が最近おもしろい本を読みましたので、その本に書いてあったことをもとに問題を作成してみました。今回はその2です。

1 古墳時代はいつからか？

[従来の説]

紀元後4世紀から7世紀

[現在の説]

紀元後3世紀の後半から

教育出版『中学社会 歴史』

「3世紀の後半になると、近畿から瀬戸内海沿岸を中心とする地域に、古墳がつくられるようになりました。」

山川出版『詳説 日本史B』

「弥生時代の後期には、すでに大きな墳丘をもつ墓が各地に営まれていたが、3世紀中頃から後半になると、より大きな前方後円墳をはじめとする古墳が西日本を中心に出現する」

2 箸墓古墳はいつのものか？卑弥呼との関係は？

[従来の説] 4世紀に築造されたので、卑弥呼の没年とされる247、248年とは差がある。

[現在の説] 遅くとも3世紀後半の築造で、国立歴史博は240年～260年とする

教育出版『中学社会 歴史』

「卑弥呼の墓ではないかといわれている、箸墓古墳について調べてみよう」

山川出版『詳説 日本史B』

「古墳時代前期の前半を出現期という。この時期の古墳の中で最大の規模をもつものは奈良県の箸墓古墳である」

★「奈良県の纏向遺跡では2009(平成21)年に3世紀前半頃の整然と配置された大型建物跡が発見され、邪馬台国との関係で注目されている。」

3 推古天皇は？

[従来の説] 推古天皇の実態は蘇我氏に操られた傀儡天皇であった。

[現在の説] 推古天皇は傀儡ではなく、推古朝は、天皇推古と摂政厩戸王と大臣蘇我馬子との三者により政治が行われた。

教育出版『中学社会 歴史』 「中国に隋が出現した6世紀の末、蘇我馬子は、姪の推古天皇を女帝として即位させました。そして、天皇の甥にあたる聖徳太子(厩戸皇子)が摂政として天皇の政治を助け、蘇我馬子らとともに、中国や朝鮮の国々にならった新しい政治を始めました。」

山川出版『詳説 日本史B』 「国内では、大臣蘇我馬子が587年に大連の物部守屋を滅ぼし、592年には崇峻天皇を暗殺して政治権力を握った。そして、敏達天皇の後であった推古天皇が新たに即位し、国際的緊張のもとで蘇我馬子や推古天皇の甥の厩戸王(聖徳太子)らが協力して国家組織の形成を進めた。」

山川出版参考書『詳説 日本史研究』 「推古朝は、大王推古と厩戸王と大臣蘇我馬子との三者による共同統治により権力の集中が図られ、～」

4 聖徳太子について、次のことは正しいか？

[従来の説] ①名前：聖徳太子

②絵：宮内庁侍従職蔵の肖像画

③地位：摂政

④事業：冠位十二階制定・十七条の憲法制定・遣隋使派遣・法隆寺建立

[現在の説・新説] ①厩戸王・厩戸皇子 ②聖徳太子の絵ではない ③摂政という地位は当時はない ④いずれも聖徳太子の事業かは疑問? (⑤聖徳太子は実在しない?という説も)

教育出版『中学社会 歴史』 ①聖徳太子(厩戸皇子) ②聖徳太子と伝えられる肖像画 ③摂政として ④朝廷では冠位十二階の制度が定められ、～。さらに、聖徳太子は、～十七条の憲法をつくり、～。また、隋との国交を開き、～、小野妹子らが遣隋使として送られました。～。聖徳太子が建てた法隆寺には、～」

山川出版『詳説 日本史B』 ①厩戸王(聖徳太子) ②肖像画なし ③摂政の記述なし ④603年には冠位十二階、604年には憲法十七条が定められた。～607年には小野妹子が遣隋使として渡った。～。厩戸王(聖徳太子)創建といわれる法隆寺(斑鳩寺)などが～」

山川出版参考書『詳説 日本史研究』 ①厩戸王(のちに聖徳太子と呼ばれる) ②肖像画なし ③皇太子、摂政という職位は当時はまだ成立していなかった ④推古朝の諸政策に厩戸王がどれほど主体的に参加していたかは議論が分かれる ⑤厩戸王については早い時期から伝説が成立し、聖徳太子という呼称も生まれていた

5 大化の改新について

[従来の説] ①名称：645年の暗殺事件を「大化の改新」とするものもあった

②暗殺事件の首謀者：中大兄皇子

③改新の詔：これにより改新の方針を示した

[現在の説・新説] ①645年の暗殺事件(乙巳の変)をきっかけとした孝徳天皇時代の諸改革を「大化の改新」という ②首謀者は、軽皇子(後の孝徳天皇)との説?有り ③後世に粉飾されたもの(郡評論争など)

教育出版『中学社会 歴史』 ①蘇我氏を倒し、～政治の改革を始めました。この改革を大化の改新といいます。 ②中大兄皇子や中臣鎌足らは、蘇我氏を倒し～」 ③政府はそれまで皇族や豪族が支配していた土地と人民を、国家が直接支配し(公地公民)、税の制度を整えることなどをめざしていました。」

山川出版『詳説 日本史B』 ①中大兄皇子は蘇我倉山田石川麻呂や中臣鎌足の協力を得て、王族中心の中央集権をめざし、645(大化元)年に蘇我蝦夷・入鹿を滅ぼした(乙巳の変) ②「日本書紀」が伝える詔の文章にはのちの大宝令などによる潤色が多く見られ、この段階で具体的にどのような改革がめざされたかについては慎重な検討が求められる。

3本目: 知っ得ニュース 44

池田義光

今回も会員の皆さんが知っておくべきニュース、知って得するニュースをとりあげて、その解説を行いました。「知っ得ニュース」も毎月1本報告して今回で44回目になりました。

2016. 4. 24 社会科セミナー

知っ得 ニュース 44

池田義光

[1] 衆議院の定数修正問題

1 政府は、この問題をどう考えていますか?

首相は、比例区で「0増4減」と小選挙区で「0増6減(青森・岩手・三重・奈良・熊本・鹿児島)」を先行させ、アダムズ方式は2020年以降にするという考えを示しており、これが今国会で成立する見込み。

2 アダムズ方式の説明をしてください

(1) 定数を人口比例に基づくようにする。ある数字で割って小数点以下は切り上げる。

(2) 人口1000人の国で10人を選ぶ場合

A県 800人 ÷ 100 = 8 → 8 800 ÷ 120 = 6.66 → 7

B県 170人 ÷ 100 = 1.7 → 2 170 ÷ 120 = 1.41 → 2

C県 30人 ÷ 100 = 0.3 → 1 30 ÷ 120 = 0.25 → 1

合計 1000人 11人 10人

(3) 2015年の国勢調査(簡易調査)に基づくアダムズ方式をとると「9増15減」

[2] パナマ文書について

1 「パナマ文書」は何?

パナマに本拠地を置く法律事務所「モサック・フォンセカ」からもれた大量の文書のこと

2 何が問題なの？

- (1) この事務所は世界中のタックスヘイブンで会社をつくる手伝いをしていて、その関係書類が外部に漏れた。
- (2) 「タックスヘイブン」とは租税が無税か極めて安い所で、租税回避地といわれる。企業や裕福な人々がそこに会社(多くはペーパーカンパニー)をつくり、本国でのもうけを移せば本国で払う税を少なくできるため、節税対策として利用している。
- (3) 「パナマ文書」には、英国のキャメロン首相や中国の周近平主席、ロシアのプーチン大統領、ウクライナのポロシェンコ大統領ら10カ国の現・旧指導者の60人余りの本人・親族・知人らの名前もあり批判の声が起こっている。夫婦で名を連ねていたアイスランドのグンロイグソン首相は辞任に追い込まれた。今後分析が進めば問題は拡大しそう。

[3]違いが分かる？

1 病院と診療所と医院

「病院」は医療法では入院用のベッドが20床以上ある施設をさし、19床未満の場合は「診療所」とされている。「医院」は、病院や診療所の名称の一つで、主に通院によって病気やけがなどを診察し治療する所をさす。

2 神宮と宮と神社

神社の名称の付け方は様々で、神社、大社、宮などの呼び方がある。現在ではお宮も神社もほとんど同じ意味で用いられるが、明治時代には天皇を祀るものを「神宮」とよび、皇族を祀るものを「宮」、功臣などを祀るものについては「神社」という名称が用いられるなど、使い分けがされていた。

3 アウトレットと中古

「アウトレット」とは機能上は問題のない新品であるが、正規品として販売できないような製品、たとえば、傷有りや型落ち、規格外などのわけあり商品のことをさす。これに対して「中古」とは一度使用したために少し古くなった品物のことで、それをさらに譲ったり転売した品物のことである。

4 アルバイトとインターン

「アルバイト」は、Arbeit(ドイツ語:労働、仕事)から来ており、本業や学業のかたわら、収入を得るために仕事をするをいう。「インターン」は、ある職業について実地研修を行う学生のことを表わし、この制度のことをインターンシップ(Internship)という。

5 関連会社と子会社

「関連会社」とは、ある会社が他の会社の株の20%から50%を所有する場合や、財務や営業、人事また事業方針に対して大きな影響力をもつ場合、この従属する側の会社のことをさす。一方、「子会社」とは親会社に従属し、その親会社によって実質的に支配されている会社のことをいう。

6 取締役と常務取締役

一般的に「取締役」の中で社長や専務、常務といった役職をもつ取締役を「役付き取締役」、そうではない取締役を「(平)取締役」とよぶことがある。「常務取締役」とは、会社の日常業務を担当し、社長を補佐する取締役のことをいい、単に常務ともいう。位置づけとしては、多くの場合が専務の下、役のついていない「ヒラ取締役」の上におかれている。

[4]豆知識

1 信濃とは長野県のことだが、実は、長野県に信濃川は流れてはいない。

川は源流から河口までの間に名前が変わることが多く、信濃川の場合は、甲武信ヶ岳に生まれた清流が、下って千曲川となり、それが新潟県に入ったあたりから「信濃川」と呼ばれる川になるため。

信濃川は367キロメートルで日本一の長さですが、正確にいうとそのうちの214キロメートルは千曲川ということになります。

2 自動車メーカーは、トヨタ？トヨタ？

国内最大手の自動車メーカーの社名「トヨタ」とは創業者の豊田喜一郎さんの「豊田」からとったものだが、本来は「トヨダ」が正しい読み方。当初は「トヨダ自動車」だったが、デザイナーが「ダ」の濁点を取って「タ」にしてしまったために「トヨタ自動車」となった。

3 裁判の写真撮影はなぜダメか？

日本の裁判所では、写真撮影をする事が出来ないが、理由は人権保護の為ではない。以前に新聞記者が公判中にフラッシュをたいたり、机の上に登ったり、脚立が倒れるなどしてケガ人が出たため。

4 セブンイレブンはどこの国の会社？

アメリカで発祥し、チェーン店としては世界最大の店舗数を展開している「セブンイレブン」。当然アメリカの会社で、日本ではイトーヨーカ堂がライセンス契約を結ぶ形で展開していたが、アメリカの本社が1991年に経営破綻し、その時にイトーヨーカ堂が買収したため、立場が逆転し、現在は日本のセブン&アイホールディングスの子会社となっている。

5 保釈金の額はどのくらいで、誰がどうやって決めるの？

- (1) 一般的には150～200万円だが、清原被告は500万円だった。ライブドア事件の元社長は3億円。2004年の大手肉卸「ハンナン」の偽装牛肉事件で元会長は20億円。
- (2) 保釈金の額は、裁判所が、被告の逃亡や証拠隠滅を防ぐ目的で、事件の軽重や被告の資産状況などによって決める。
- (3) 裁判所との約束を守っていれば、裁判の結果が有罪でも無罪でも、裁判終了後に全額返還される。

[5]その他

1 ブラジルの大統領は誰？ リオ五輪までに彼女が失職するってどういうこと？

- (1) ブラジルの大統領はルセフ氏。彼女には政府会計の粉飾に関わったとの容疑がある。
- (2) 彼女の弾劾について、①連邦下院議会は、ルセフ氏を弾劾すべきとの意見を全議員の3分の2以上の多数で可決した ②上院でも弾劾賛成が可決されると、ルセフ氏は180日間の職務停止処分に追い込まれる ③さらに上院に弾劾法廷が設置され、3分の2以上が有罪とすると弾劾が成立して、大統領を失職する。

2 4月10日、11日に広島で歴史的なことがあったといいますが？

- (1) この2日間、広島でG7(主要7カ国)外相会議が開催された。
- (2) この時、7カ国の外相が被爆地広島を訪れ、平和記念公園で公園内の原爆資料館を訪問し、原爆死没者慰霊碑に献花した。さらに「核なき世界」に向けて広島宣言が採択された。
- (3) アメリカでは、保守系の新聞・雑誌はこれを批判しているが、主要紙の多くはケリー氏を支持。

3 米経済誌「フォーブス」発表の2016年版「日本長者番付」ベスト3の企業名と肩書きは？

順位	名前	企業名・肩書き	保有資産額
1位	柳井 正	ファーストリテイリング・会長兼社長	1兆8419億円
2位	孫 正義	ソフトバンクグループ・社長	1兆6387億円
3位	佐治 信忠	サントリーホールディングス・会長	1兆3221億円

4 卒業式で「君が代」斉唱時に起立しなかったことを理由に定年後に再雇用を拒否された教員が訴えた損害賠償裁判の結果は？

- (1) 東京都の3人の教員が卒業式で「君が代」斉唱時に起立を命じた職務命令違反で停職などの懲戒処分を受けた。このことを理由に定年後の再雇用を拒否された。3人は東京地裁に損害賠償の裁判を起こした。
- (2) 東京地裁は「職務命令より自己の見解を優先させたことが、選考で不利に評価されてもやむを得ない」「職務命令に公然と違反した者を再雇用しないことが著しく合理性、相当性を欠くとは言えない」とし、原告の敗訴とした。

5 中国で「火鍋ブーム」が起こったことと、学生服の値上がりの関係は？

- (1) 中国で、羊肉の薄切りを使った「火鍋」ブームが全国に広がり、食用羊肉の輸入が5年間で3倍となった。中国の輸入量は世界全体の3割を占める。
- (2) 世界生産の大半を占めるオーストラリアとニュージーランドでは、羊毛用の羊から高く売れる食用の羊の飼育に切り替える農家が相次ぎ、羊毛の生産量が減った。

6 シャープが外国の企業に買収されることが決定！ どの何という企業に？

- (1) 創業104年で一時は「液晶王国」とも呼ばれたシャープが近年の業績不振により、台湾の鴻海(ホハイ)に買収されることが決定した。
- (2) 鴻海(ホハイ)は、部品組み立ての会社で、アップルのスマートフォンの組み立てなどを行っている。
- (3) 買収後もシャープの名は残る。今後は色鮮やかでこれからのスマホ画面の主流になるという有機ELパネルの開発に力を入れる。

7 東芝の白物家電は、どの国の何という企業に買収されるの？

東芝は、白物家電の製造・販売を手がける子会社「東芝ライフスタイル」の株式の80.1%を、中国家電大手の「美的集団」に売ることによって合意した。「美的集団」は「東芝ライフスタイル」の従業員や生産拠点を引き継ぎ、東芝ブランドを使って事業を続ける。

8 「世界で一番貧しい大統領」といわれる人は、どの国の誰ですか？

南米ウルグアイのホセ・ムヒカ前大統領(80)が初来日した。

4本目：“ごみに歴史有り” ～船橋市広報誌にみる ごみ収集の変遷～

山本稔先生(飛ノ台史跡公園博物館)

山本稔先生は現在、飛ノ台史跡公園博物館勤務です。その飛ノ台史跡公園博物館と船橋市郷土資料館合同の館報として『みゅーじあむ・船橋』を発行しています。その館報に山本先生が「船橋市広報誌にみる ごみ収集の変遷」を掲載しました。定年退職後の再任用の仕事でも歴史研究をしているのがすごいと感嘆しました。

そして今回山本先生が本セミナーで報告してくれたのが以下の文章である。

路地裏にぽつんと置かれたコンクリート製のごみ箱は、船橋市のごみ収集の歴史を教えてくれる「生き証人」です。62万人の都市から毎日だされるごみは、今では当たり前のように処理されています。しかし、現在にいたるまでには様々な試みや努力がありました。それは、人口増加に比例して増え続けたごみとの戦いの歴史でもあります。市広報誌を中心にその変遷をみてみます。

1 昭和30年代 ～路地にごみ箱があった頃～

昭和30年…人口11万5千人、世帯数2万3千戸

昭和39年…人口20万3千人、世帯数5万9千戸

昭和29年4月1日、船橋市は豊富村と合併し、現在の市域となりました。

昭和30年4月に「船橋市清掃条例」が施行されます。ここでは、何よりも「清潔保持」に主眼が置かれました。左の絵図にあるように（船橋市広報誌昭和30年4月号の絵図には「ごみ箱にはフタをする」「ごみをとったあとには必ず葉をまく」「下水はたえず流れるようにする」とかかかれている）、各家庭の自主的な活動を促す必要が生じてきます。また人口密集地区には、特別清掃地域として指定し、市が「汚物を一定の計画に従って収集し、処分しなければならない」と、行政側の対応をうたっています。

当時は、ごみの種類を「雑芥（紙類の一般ごみ）」「厨芥（生ごみ）」「危険物」の3種類に分別していました。各家庭前に置かれた自前のごみ箱や危険物かごに入れられたごみを不定期に収集して回る方式でした。リヤカーによる収集から自動車にかえるために、市はミゼット三輪自動車を5台と雑芥運搬用のダンプカーを2台購入し、輸送力アップに努めます。しかし、10年間で2倍にふくれあがる人口に伴い、この収集方式にも限界が見え始めます。

2 昭和40年代前半 ～ポリバケツ収集の頃～

昭和41年…人口23万8千人、世帯数6万6千戸

昭和44年…人口30万5千人、世帯数9万9千戸

新しいごみ収集車は後部扉の開閉が切換レバーで操作がしやすく、投棄時にはごみが攪拌されて出てくるので作業が楽になりました。

昭和40年12月の広報誌には次の説明があります。「本市のごみ収集は、市内住民の87%にあたる18万7千人から排出される約150トンのごみを一般雑芥と厨芥に分けて収集し、…中略…、さらに現在造成中の日本住宅公団による習志野台団地と、その周辺の発展が予想されているので、これに応じられるだけのじん芥処理能力をもつ施設を緊急に整備しておかなければならなくなりました。」そこで市内に総工費3億円をかけて東町にごみ焼却施設を建設することになりました。このごみ処理施設には、50トン炉が2基設置され、24時間稼働により1日300トン进行处理できるという当時千葉県下最大のものでした。

「町から消えるごみ箱」「処理場の本格的稼働で」「ポリ容器で混合収集」（広報船橋 昭和42年6月号）

長年使われてきた各家庭のごみ箱が消える時がやってきました。従来は、雑芥は各戸のごみ箱、厨芥はポリバケツの収集でしたが、この雑芥と厨芥を混合し、ポリバケツで一括して収集するという方式に変更するのです。市民にとって手間が省ける訳ですから便利になります。この方式は、ごみ焼却施設の能力向上で可能になったことで、また、ごみの急激な増加と交通事情の悪化に伴う必要に迫られての変更でもありました。

3 昭和40年代後半 ～紙袋収集の頃～

昭和46年…人口34万6千人、世帯数9万9千戸

昭和49年…人口40万7千人、世帯数12万戸

昭和30年代に前原団地の高根台団地、昭和40年代に、習志野台団地・夏見台団地・若松団地・金杉台団地と団地の造成が続きました。それに伴い、短期間での人口急増がありました。また、新京成線沿線での住宅開発も進み、市内全域にわたってのごみ収集のシステム作りと処理・焼却施設建設が急務となります。

「西浦ごみ焼却場できる」「ごみの解決へ大きく前進」「新たに1日300トン进行处理」（広報船橋 昭和47年9月号）

昭和47年10月、新たに西浦ごみ焼却場が稼働します。埋め立て地内の2万5千坪の敷地に建設された焼却場は、1日300トン进行处理できる能力を持つようになりました。従来稼働の処理場の300トンと合わせて600トンが処理できるようになった訳です。

「ごみ戦争に挑戦する」(広報ふなばし昭和48年3月号)

それでもごみの問題は益々深刻となり、「ごみ戦争」という言葉が使われるようになりました。当時、顕在化した公害問題とも相まって、ごみの問題は「戦争」とも言える深刻な問題となって来たのです。

「紙袋を採用、週3回収集へ」「10月1日より収集方法が変わります」(広報ふなばし昭和48年9月号)

ポリバケツ方式も次第に姿を消すこととなりました。昭和48年10月1日から指定紙袋による回収方式に変更したのです。当時の広報誌には「ごみは5年前、年間3万5千トンでしたが、昭和47年度は8万8千トンと約2.5倍の量となっています。従って、今までの週2回収集では容器に入りきれなくなったり、街全体が汚れたりすることが予想されました。また、若潮国体開催をひかえて街の美化向上が叫ばれる中で、これら諸問題を解決するため、10月1日より週3回収集を実施します。」と記されています。これにより、可燃ごみは週3回、不燃ごみは週1回の回収になりました。収集場所にステーション表示板が設置されたのは、翌年の7月です。

4 昭和50年代 ~ビニール袋収集の頃~

昭和51年…人口43万2千人、世帯数12万7千戸

昭和39年…人口50万5千人、世帯数16万6千戸

昭和50年度、船橋市ではごみ処理に年間18億円を要していました。さらに、増加するごみ処理に対して新焼却場の建設を計画しています。

「ごみを見直そう、有価物回収とごみの減量」「毎月1回、大型ごみの収集を実施」(広報ふなばし昭和52年5月1日号)

今までの大量消費の在り方を見直すため、ごみの減量、有価物回収、粗大ごみの扱いが大きな課題となってきたのです。昭和50年代初頭からこれらへの取り組みが具体的に動き始めました。

「北部清掃工場が稼働」(広報ふなばし昭和58年7月15日号)

昭和58年4月から大神保町の北部清掃工場が稼働しました。今まで焼却炉の大敵だったプラスチック、ビニール等の石油化学製品類も可燃物の扱いになりました。あわせて収集用の袋が紙からビニールになりました。

昭和54年7月に金杉町にリサイクルセンターが開所します。週1回、麻袋によるビン・缶・金属の有用不燃物の回収が本格化します。「リサイクル」という言葉が一般的になったのもこの頃です。ここでほぼ現在のごみ収集のしくみが整ったこととなります。

5 平成から現在へ

平成元年…人口58万2千人、世帯数18万4千戸

平成21年…人口約61万人、世帯数25万7千戸

平成元年9月、1日375トンの処理能力を持つ「南部清掃工場」(潮見町)が稼働します。北部清掃工場が改修工事後再稼働したのは平成4年4月です。これにより、現在、南部・北部両清掃工場が1日810トンの処理能力を持つことになりました。

平成7年6月4日、第1回目の「ごみゼロ・クリーン作戦」が市内全域で実施されました。市民も参加してのきれいな街づくりが推進されているのが船橋市の現在の姿です。

7月セミナー予定

7月日

日時は決まり次第HPに掲載します

<勉強会>は、プラウドタワー船橋1階入口 **3時**集合

①日本の歴史：「明治時代3」大野肇 ②知っ得ニュース 池田義光

③その他報告を募集しています

※終了後 船橋駅周辺で **6:30頃**から<懇親会>



プラウドタワー(船橋橋北口)

⇒出欠席を **16日前までに池田宛てにお知らせください**

【お知らせ】一昨年度4月から、「社会科セミナー通信」の掲載と諸連絡は「船橋市社会科セミナー」のホームページで行っております。〈船橋市社会科セミナー〉で検索できます。